

各ルート協議会R3年度の取組、 R4年度の予定

(令和4年度ルート協議会アクションプラン)

令和4年3月14日

北海道サイクルルート連携協議会アドバイザー会議

ルート協議会の状況

- きた北海道ルート …… 5～16
- 阿寒・摩周・釧路湿原ルート …… 17～28
- トカプチ400 …… 29～41
- 富良野美瑛サイクリングルート …… 42～53
- オホーツクサイクリングルート …… 54～65
- 石狩北部・増毛サイクルルート …… 66～77
- 羊蹄ニセコエリアサイクルルート …… 78～89
- 石狩川流域圏ルート(資料4参照)



連携協議会 : 北海道開発局、北海道運輸局、北海道、北海道商工会議所連合会、北海道観光振興機構、シーニックバイウェイ支援センターにより構成

ルート協議会 : 市町村、総合振興局・振興局、開発建設部、民間事業者団体（観光協会、商工会議所等）、自転車関連団体等により構成

令和4年度

きた北海道ルート アクションプラン

令和4年3月14日

きた北海道サイクルツーリズム連絡会議

きた北海道ルート ルート概要

○きた北海道サイクルツーリズム連絡会議

- ・事務局 宗谷シーニックバイウェイ 代表者:事務局長 杉川毅
天塩川シーニックバイウェイ 代表者:事務局長 畑中覚是
- ・構成員 市町村、宗谷地域及び旭川地域の観光協会、商工会、NPO団体等(50団体)

ルートの魅力

○キャップレース

・ストレスフリーで日本のてっぺんまで駆け抜ける！(旭川市～宗谷岬)

○主な経由地

国立公園:利尻礼文サロベツ国立公園
北海道遺産:稚内港北防波堤ドーム(稚内市)、宗谷丘陵の周水河地形(稚内市)、天塩川(流域市町村)
主な景勝地等:塩狩峠、塩狩峠記念館(三浦綾子旧宅)、なよろ温泉サンピラー、びふか温泉、天塩川温泉、北海道命名の地(音威子府村)、中川温泉、豊富温泉、北緯45°通過地点、利尻礼文サロベツ国立公園、サロベツ湿原、稚内公園、日本最北端の宗谷岬、宗谷岬ウインドファーム、白い道、サハリンの眺望

○その他

当面基幹ルートを対象に集中的に活動したいため、地域ルートを活動範囲とするかは今後検討。

ゲートウェイ(起終点)の考え方

- ・道外、海外サイクリストの誘客を想定し、JR旭川駅及び稚内駅、稚内空港及び旭川空港を起点のゲートウェイとして設定し、機能としては、レンタサイクル、自転車・荷物託送サービスや着替えスペース等の機能を設置する計画としている。
- ・JR旭川駅及び稚内駅、稚内空港及び旭川空港を起終点として、ルートの魅力である一級河川天塩川や利尻礼文サロベツ国立公園といった自然観光資源などを巡り、休憩施設や宿泊施設を利用しながら、日本最北端の宗谷岬を目標到達点とし、稚内空港やJR稚内駅を終点のゲートウェイとして設定する。
- ・道北地域からの利用者には、道北地域の中央に位置しJR名寄駅と隣接する名寄駅前交流プラザよろーなを起終点として設定する。
- ・利尻島については、稚内港とを結ぶ鷺泊港、道内外を結ぶ利尻空港を起終点とする。

①起終点:JR旭川駅、旭川空港

機能:マップ配布、サイクルラック、トイレ、水分補給、休憩スペース、ロッカー・着替えスペース、レンタサイクル、シャワーブース、自転車・荷物託送サービス、自転車組み立てスペース

②終点:JR稚内駅(道の駅わっかない)、稚内空港

機能:マップ配布、サイクルラック、トイレ、水分補給、休憩スペース、ロッカー・着替えスペース、レンタサイクル、シャワーブース、自転車・荷物託送サービス、自転車組み立てスペース

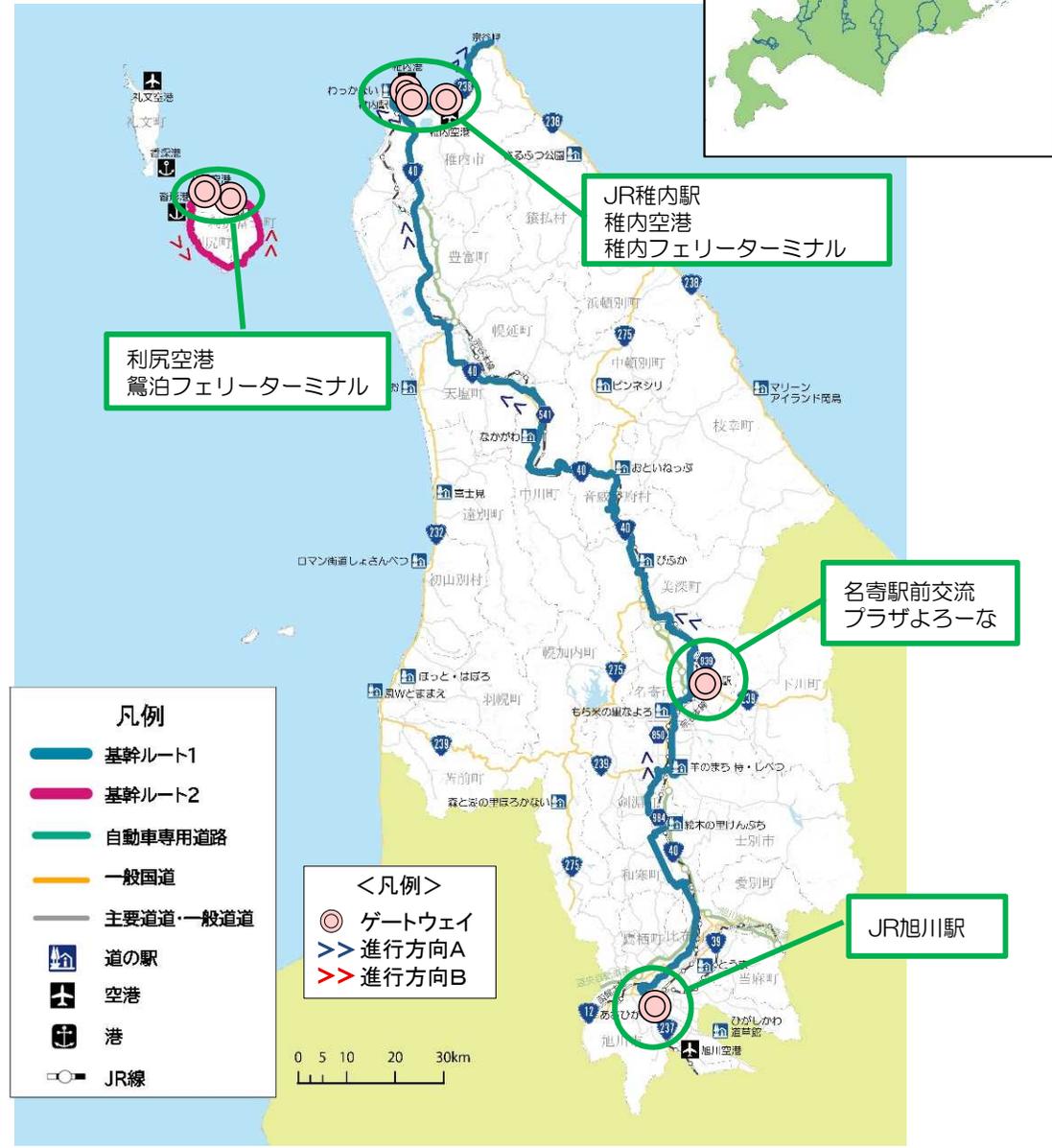
③起終点:名寄駅前交流プラザよろーな

機能:マップ配布、サイクルラック、トイレ、水分補給、休憩スペース、レンタサイクル、自転車組み立てスペース

④起終点:鷺泊港及び利尻空港

機能:マップ配布、サイクルラック、トイレ、水分補給、休憩スペース、ロッカー・着替えスペース、レンタサイクル、シャワーブース、自転車・荷物託送サービス、自転車組み立てスペース

- ・ルート1:313.1km、ルート2:59.3km(合計372.4km)
- ・通過市町村:ルート1:旭川市、比布町、和寒町、剣淵町、士別市、名寄市、美深町、音威子府村、中川町、天塩町、幌延町、豊富町、稚内市、ルート2:利尻富士町、利尻町(全15市町村)
- ・自転車ネットワーク計画位置づけの有無:稚内市
- ・地域ルートの有無:当面基幹ルートを対象に集中的に活動をしていきたいため、地域ルートを活動範囲とするかは今後検討する。



きた北海道ルート(走行環境:ルート案内)

○令和5年(2023年)3月までに実施する取組内容

- ・分岐点に路面表示・案内看板を設置
(整備済**228**箇所:**37%** ⇒ 当年度末 **608**箇所:**99%**)
- ・単路部(約5km間隔)に路面表示・案内看板を設置
(整備済**77**箇所:**87%** ⇒ 当年度末 **89**箇所:**100%**)

●案内看板設置状況(交差点部)



予告案内看板



分岐案内看板



複雑交差点での分岐表示
(予告)

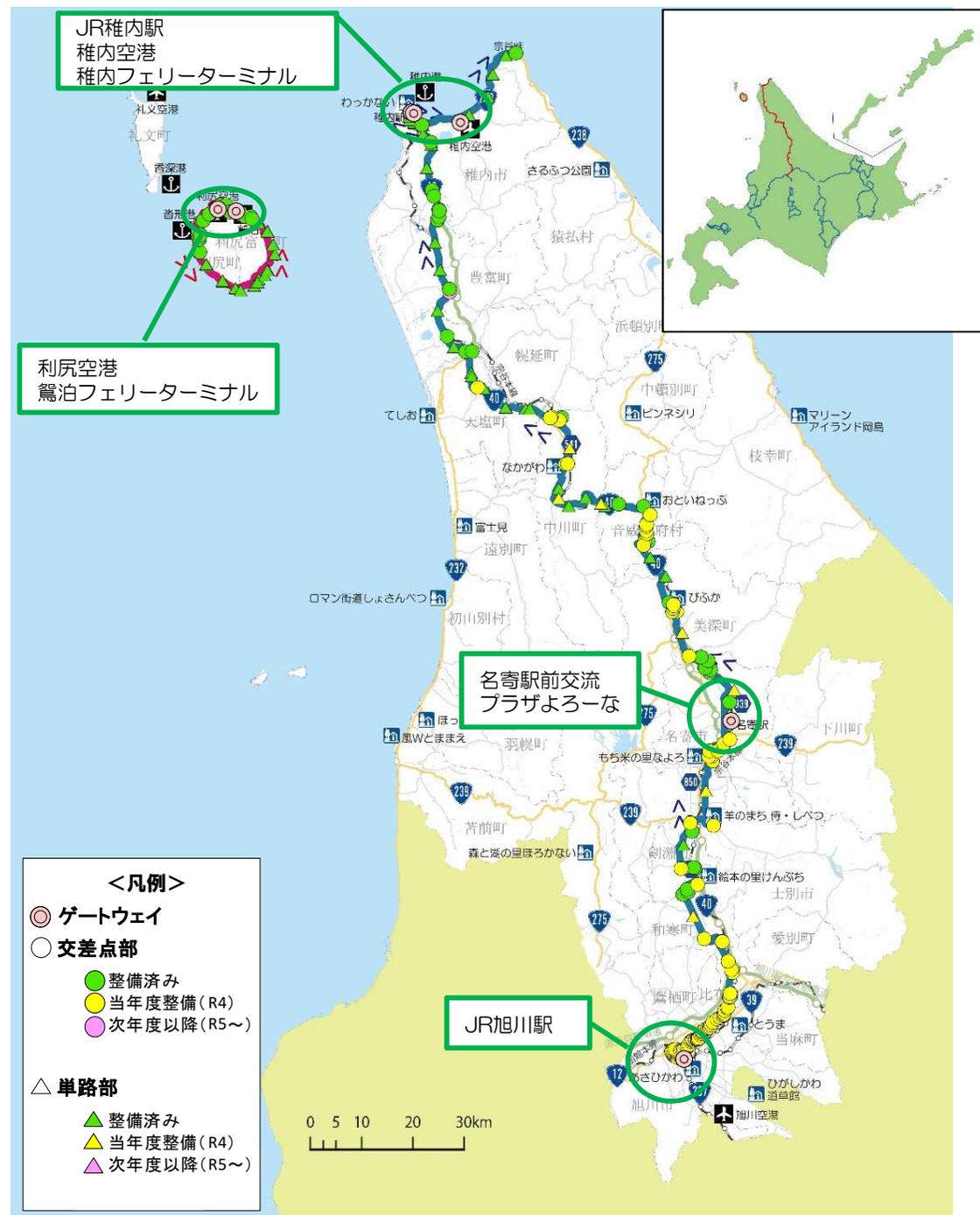


複雑交差点での分岐表示

●案内看板設置状況(単路部)



単路部(5km間隔)設置箇所



きた北海道ルート(走行環境:安全性・注意喚起)

○令和5年(2023年)3月までに実施する取組内容

- ・主要交差点部における矢羽根路面表示
(整備済5箇所:63% ⇒ 当年度末 6箇所:75%)
- ・急カーブ前の矢羽根路面表示
(整備済25箇所:86% ⇒ 当年度末 29箇所:100%)
- ・トンネル手前の矢羽根路面表示
(整備済14箇所:100% ⇒ 当年度末 14箇所:100%)

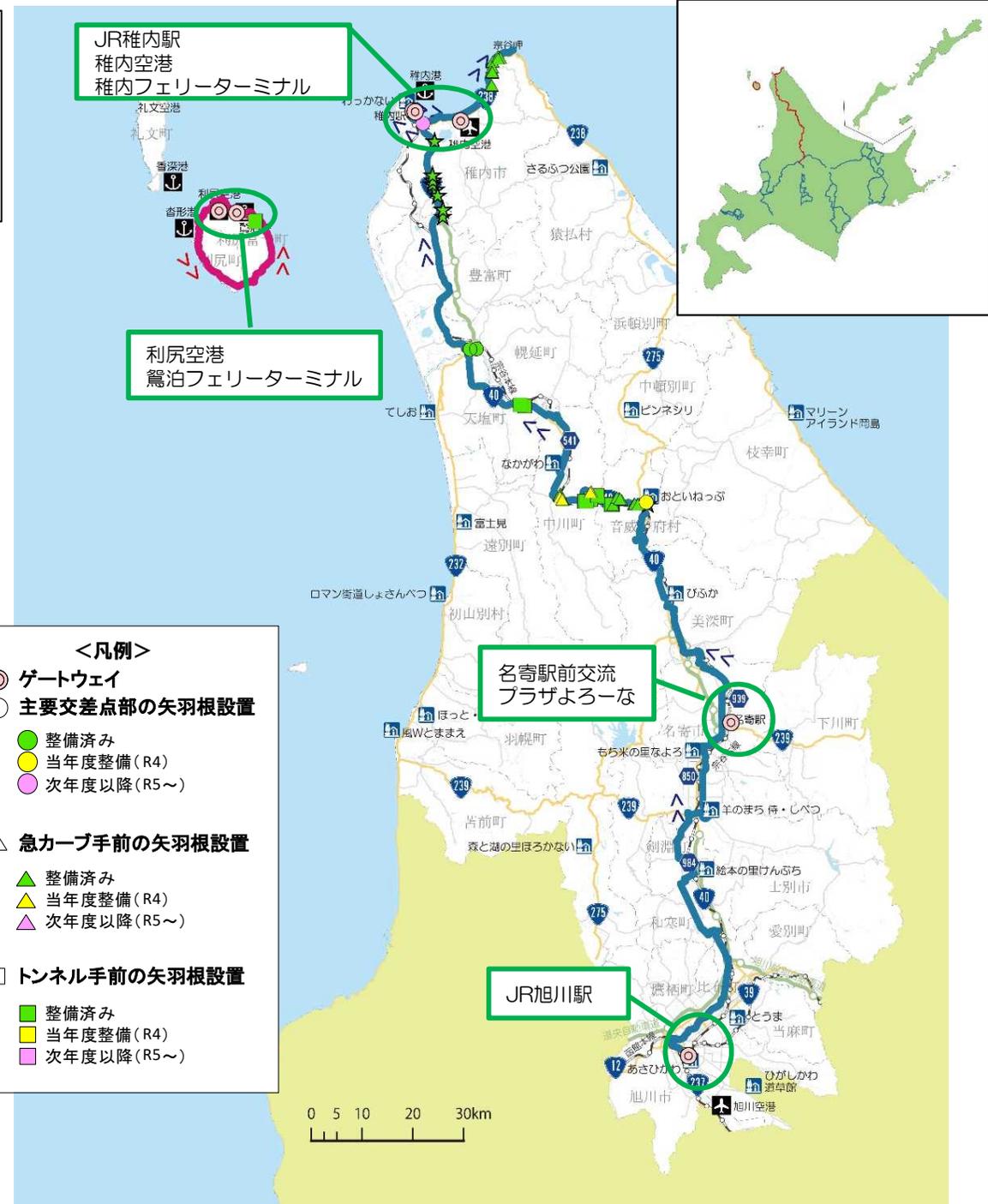
●主要交差点部における路面表示(国道40号)



●急カーブ前の矢羽根設置(国道238号)



●トンネル路面表示(国道40号)



きた北海道ルート(受入環境)

○令和5年(2023年)3月までに実施する取組内容

・ゲートウェイ7箇所

- ①旭川駅
要件6件のうち4件:67%を満たす ⇒ 当年度末:100%
- ②名寄駅前交流プラザよろーな
要件6件のうち6件:100%を満たす ⇒ 当年度末:100%
- ③稚内駅
要件6件のうち5件:83%を満たす ⇒ 当年度末:83%
- ④稚内空港
要件6件のうち5件:83%を満たす ⇒ 当年度末:83%
- ⑤稚内駅フェリーターミナル
要件6件のうち5件:83%を満たす ⇒ 当年度末:83%
- ⑥鴛泊フェリーターミナル
要件6件のうち5件:83%を満たす ⇒ 当年度末:83%
- ⑦利尻空港
要件6件のうち4件:67%を満たす ⇒ 当年度末:67%

・休憩施設の設置(目標20km/箇所)

現在:25箇所、14.9km/箇所(整備率19.8%)
⇒当年度末:34箇所、11.0km/箇所(整備率27.0%)

・宿泊施設の設置(目標60km/箇所)

現在:46箇所、8.1km/箇所(整備率86.8%)
⇒当年度末:46箇所、8.1km/箇所(整備率86.8%)

緊急時のサポート体制

要件4件のうち3件:75%を満たす ⇒ 当年度末:75%

●ゲートウェイ



稚内駅 (サイクルラック) 稚内空港 (サイクルラック)

●休憩施設



道の駅 なよろ (サイクルラック) 開源パーキングシェルター (サイクルラック)

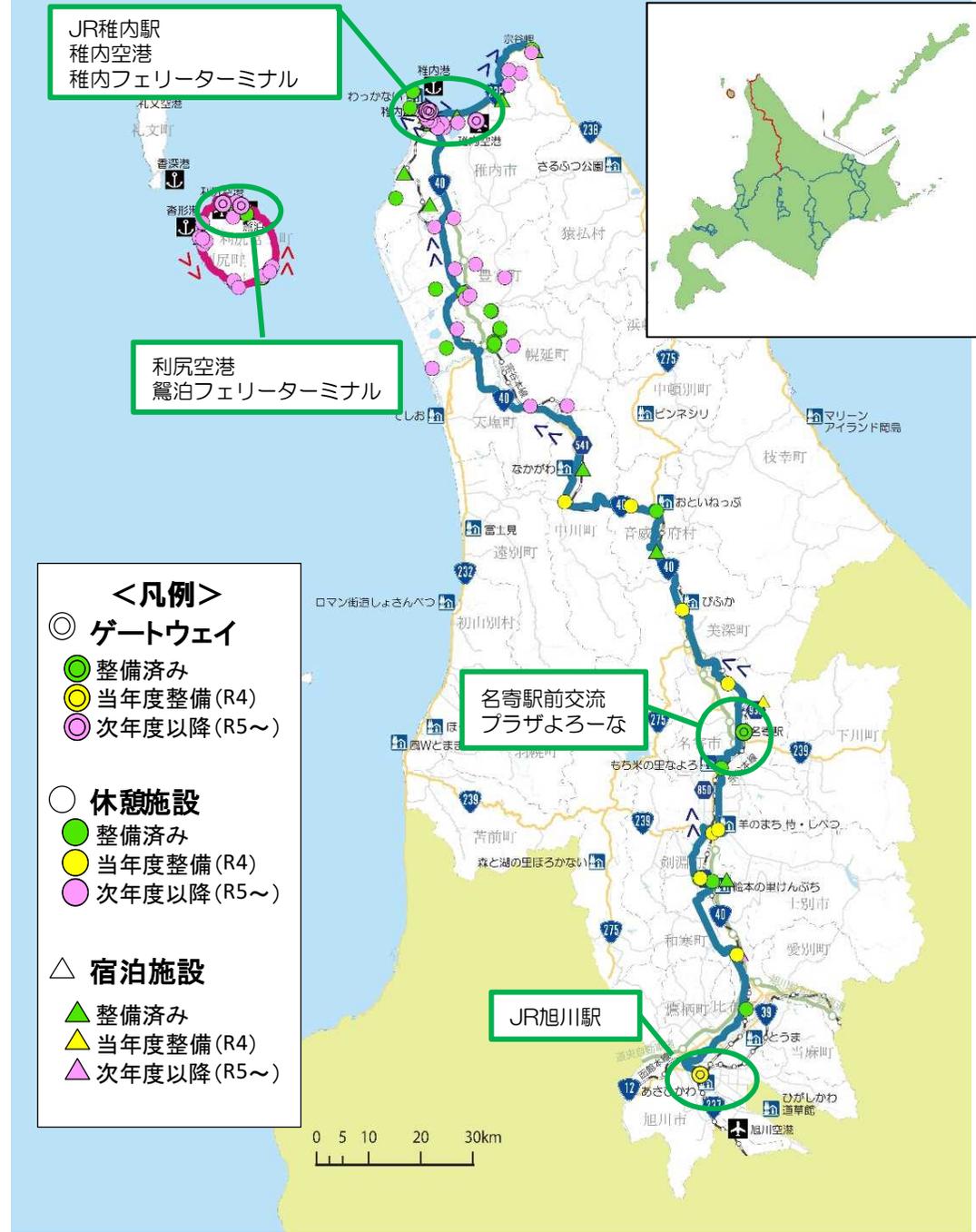
●サイクリストの移動のサポート



サイクルバス(利尻島内のみ) サイクルタクシー(中川町)



緊急サポートの情報提供 (そうやサイクルルートマップ) 9



きた北海道ルート(情報発信)

令和5年(2023年)3月までに実施する取組内容

- ・コミュニケーションサイトの周知
- サイクリングマップを活用したサイト周知(実施)
- 各種イベントでのサイトPR実施(実施)
- ロゴを用いた商品を作成・販売(実施なし、次年度以降予定あり)
- ・ルートマップの作成
- 記載内容に沿ったマップ作成(実施)
- マップの多言語化(実施)
- ・ルートのPR
- 関連イベント・配信サイト等におけるルートのPR実施(実施)

●ルートマップの作成



(きた北海道ルートマップ)

(そうやサイクルルートマップ)

●マップの多言語化実施



(そうやサイクルルートマップ 英語併記)

●サイクリングマップを活用したサイト周知

日本の最北地 宗谷地域のサイクルツーリズムを応援しよう！

宗谷地域の気候

年間平均気温: 7.9°C (1月: 4.9°C, 2月: 5.9°C, 3月: 7.4°C, 4月: 10.1°C, 5月: 12.9°C, 6月: 15.6°C, 7月: 17.9°C, 8月: 18.4°C, 9月: 16.1°C, 10月: 11.9°C, 11月: 8.4°C, 12月: 5.9°C)

年間降水量: 1,026mm (1月: 100mm, 2月: 100mm, 3月: 100mm, 4月: 100mm, 5月: 100mm, 6月: 100mm, 7月: 100mm, 8月: 100mm, 9月: 100mm, 10月: 100mm, 11月: 100mm, 12月: 100mm)

宗谷地域を走る際の注意事項

- ◎夏でも涼しい格好の準備を: 夏でも涼しい格好の準備を。夏でも涼しい格好の準備を。夏でも涼しい格好の準備を。
- ◎補給ポイントの確認を: 補給ポイントの確認を。補給ポイントの確認を。補給ポイントの確認を。
- ◎交通量の多い国道に注意: 交通量の多い国道に注意。交通量の多い国道に注意。交通量の多い国道に注意。
- ◎野生動物の通過に注意: 野生動物の通過に注意。野生動物の通過に注意。野生動物の通過に注意。

サイクリングのお役立ち情報

- ◎サイクルート北海道: <https://cycle-hokkaido.jp>
- ◎北海道地区道路情報: <http://info-road.hdb.hokid.mlit.go.jp>
- ◎北の道の駅: <http://www.hokkaido-michinoeki.jp>
- ◎きた北海道観光: <http://www.northern-hokkaido.com/j/>

宗谷地域のまちの紹介

- ◎稚内市: 稚内市は西は日本海、北は宗谷海峡に面し、東はオホshima湾に面しています。
- ◎増弘村: 増弘は雄大な自然と、特においしい魚が自給自足で知られ、漁業が盛んな村です。
- ◎礼文町: 礼文町は「花の島国」として知られ、美しい自然と、特においしい魚が自給自足で知られ、漁業が盛んな村です。
- ◎利尻町: 利尻町は雄大な自然と、特においしい魚が自給自足で知られ、漁業が盛んな村です。
- ◎中頓別町: 中頓別町は雄大な自然と、特においしい魚が自給自足で知られ、漁業が盛んな村です。
- ◎羽幌町: 羽幌町は雄大な自然と、特においしい魚が自給自足で知られ、漁業が盛んな村です。
- ◎中頓別町: 中頓別町は雄大な自然と、特においしい魚が自給自足で知られ、漁業が盛んな村です。
- ◎羽幌町: 羽幌町は雄大な自然と、特においしい魚が自給自足で知られ、漁業が盛んな村です。

宗谷サイクルルートマップによるサイト周知(QRコードによるサイトへの誘導)

●ロゴマークの活用

●ルートのPR



第8回自転車利用環境向上会議 in 北海道・札幌



「北海道まるごとフェア in サンシャインシティ 2019」にてPR動画を放映

北海道のサイクルツーリズム推進

- ◎背景と機軸の明確化: 北海道の観光振興を目的とし、自然環境に優しい観光形態として、自転車観光の推進を図る。また、観光客の利便性を高めるため、自転車観光の推進を図る。
- ◎北海道のサイクルツーリズム推進に向けた検討委員会の設立: 北海道のサイクルツーリズム推進に向けた検討委員会の設立。北海道のサイクルツーリズム推進に向けた検討委員会の設立。
- ◎モデルルートの設定: モデルルートの設定。モデルルートの設定。モデルルートの設定。
- ◎試行により検証を行っている内容: 試行により検証を行っている内容。試行により検証を行っている内容。試行により検証を行っている内容。
- ◎世界水準のサイクリング環境構築に向けた取組開始: 世界水準のサイクリング環境構築に向けた取組開始。世界水準のサイクリング環境構築に向けた取組開始。

きた北海道ルート(その他の取組)

○令和5年(2023年)3月までに実施する取組内容

- ・地方版自転車活用推進計画への位置づけ
 - 関連市町村: **14自治体**:現時点**7%** ⇒ 次年度以降 **1自治体:7%**
- ・ルート独自の取り組み
 - 路線バスに自転車をそのまま積載できる「サイクルバス(宗谷バス)」を利尻島で運行
 - 宗谷岬と稚内駅をつなぐ路線バスを活用したサイクルバスを次年度の本格運行にむけて、9月に試行的に運行
 - 宗谷エリア(稚内市・豊富町・幌延町・猿払村)にて、道中の万が一のメカトラブルに対応する取組として、稚内観光協会の社有車及び国道巡回中の道路パトロールカーに自転車用空気入れ・自転車用工具セットを搭載し、サイクリストを応援する取組(サイクリスト・応援カー)を8月から10月まで実施



利尻島サイクルバス



利尻島サイクルバス



宗谷岬サイクルバス



宗谷岬サイクルバス



サイクリスト・応援カー

きた北海道ルート アクションプラン一覧

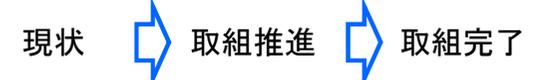
1. 走行環境



活動 メニュー	実施内容	整備・実施項目		取組実績		取組推進予定			
				令和3年度の整備 数量 (単年度)	令和3年度末まで の整備数量 (累計)	令和4年度の整備 予定数量 (単年度)	令和4年度末まで の整備予定数量 (累計)	令和5年度以降 の整備予定数量 (累計)	
① ルート案内	ルートが右左折で分岐する交差点で「予告」「分岐」「確認」の案内看板シールを双方向に設置する <small>※単路部は5km間隔で双方向に案内を設置。設置にあたっては、道路附属物等の支柱への「案内看板シール」を基本としつつ、適切な支柱が無い場合には「案内用の路面表示」によりルート案内を設置する</small>	案内看板シール設置【交差点部】	609	設置数	11	228	380	608	609
			(必要数)	整備率	2%	37%	62%	100%	100%
		案内看板シール設置【単路部、5km間隔】	89	設置数	2	77	12	87	89
			(必要数)	整備率	2%	87%	13%	98%	100%
② 走行環境の安全性・注意喚起	国道×道道以上の交差点分岐後に10m間隔で路面表示(矢羽根)を2個以上設置する	路面表示(矢羽根)設置【主要交差点部】	8	設置数	0	5	1	6	8
			(必要数)	整備率	0%	63%	13%	75%	100%
	急カーブの手前では10m間隔で路面表示(矢羽根)を2個以上設置する	路面表示(矢羽根)設置【急カーブ手前】	29	設置数	10	25	4	29	29
			(必要数)	整備率	34%	86%	14%	100%	100%
	トンネルの手前に10m間隔で矢羽根を2個以上路面表示(矢羽根)を設置する	路面表示(矢羽根)設置【トンネル手前】	14	設置数	10	14	0	14	14
			(必要数)	整備率	71%	100%	0%	100%	100%
	見通しの悪いトンネルの手前には、注意喚起看板を合わせて設置する	注意喚起看板設置【トンネル手前】	14	設置数	2	2	0	2	2
			(必要数)	整備率	14%	14%	0%	14%	14%

きた北海道ルート アクションプラン一覧

2. 受入環境

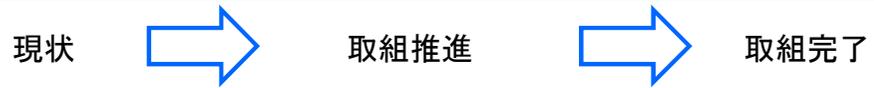


活動メニュー	対象施設 様式2-1の名称と整合	実施内容	整備実績		整備予定		
			令和3年度の整備状況(単年度)	令和3年度末までの整備状況(累計)	令和4度の整備予定(単年度)	令和4年度末までの整備予定(累計)	令和5度の整備予定(累計)
ルート起終点の交通拠点(ゲートウェイ)の整備	旭川駅	サイクルルートへのアクセス方法、ルート案内等の情報提供(ルート案内看板等)	-	-	○	○	○
		必要な情報(サイクルルート、ルートマップ、宿泊・休憩施設、見所、食事、緊急サポート)の提供	-	○	-	○	○
		サイクルラック	-	-	○	○	○
		トイレの設置	-	○	-	○	○
		水分補給(自動販売機・飲料水の提供)	-	○	-	○	○
		休憩スペース・設備(屋根付きのテーブル・椅子等)	-	○	-	○	○
			0/6	4/6	2/6	6/6	6/6
	名寄駅前交流プラザよるーな	サイクルルートへのアクセス方法、ルート案内等の情報提供(ルート案内看板等)	-	○	-	○	○
		必要な情報(サイクルルート、ルートマップ、宿泊・休憩施設、見所、食事、緊急サポート)の提供	-	○	-	○	○
		サイクルラック	-	○	-	○	○
		トイレの設置	-	○	-	○	○
		水分補給(自動販売機・飲料水の提供)	-	○	-	○	○
		休憩スペース・設備(屋根付きのテーブル・椅子等)	-	○	-	○	○
			0/6	6/6	0/6	6/6	6/6
	稚内駅	サイクルルートへのアクセス方法、ルート案内等の情報提供(ルート案内看板等)	-	-	-	-	○
		必要な情報(サイクルルート、ルートマップ、宿泊・休憩施設、見所、食事、緊急サポート)の提供	-	○	-	○	○
		サイクルラック	-	○	-	○	○
		トイレの設置	-	○	-	○	○
		水分補給(自動販売機・飲料水の提供)	-	○	-	○	○
		休憩スペース・設備(屋根付きのテーブル・椅子等)	-	○	-	○	○
			0/6	5/6	0/6	5/6	6/6
	稚内空港	サイクルルートへのアクセス方法、ルート案内等の情報提供(ルート案内看板等)	-	-	-	-	○
		必要な情報(サイクルルート、ルートマップ、宿泊・休憩施設、見所、食事、緊急サポート)の提供	-	○	-	○	○
		サイクルラック	-	○	-	○	○
トイレの設置		-	○	-	○	○	
水分補給(自動販売機・飲料水の提供)		-	○	-	○	○	
休憩スペース・設備(屋根付きのテーブル・椅子等)		-	○	-	○	○	
		0/6	5/6	0/6	5/6	6/6	

活動メニュー	対象施設 様式2-1の名称と整合	実施内容	整備実績		整備予定		
			令和3年度の整備状況(単年度)	令和3年度末までの整備状況(累計)	令和4度の整備予定(単年度)	令和4年度末までの整備予定(累計)	令和5度の整備予定(累計)
ルート起終点の交通拠点(ゲートウェイ)の整備	稚内フェリーターミナル	サイクルルートへのアクセス方法、ルート案内等の情報提供(ルート案内看板等)	-	-	-	-	○
		必要な情報(サイクルルート、ルートマップ、宿泊・休憩施設、見所、食事、緊急サポート)の提供	-	○	-	○	○
		サイクルラック	-	○	-	○	○
		トイレの設置	-	○	-	○	○
		水分補給(自動販売機・飲料水の提供)	-	○	-	○	○
		休憩スペース・設備(屋根付きのテーブル・椅子等)	-	○	-	○	○
			0/6	5/6	0/6	5/6	6/6
	富田フェリーターミナル	サイクルルートへのアクセス方法、ルート案内等の情報提供(ルート案内看板等)	-	-	-	-	○
		必要な情報(サイクルルート、ルートマップ、宿泊・休憩施設、見所、食事、緊急サポート)の提供	-	○	-	○	○
		サイクルラック	-	○	-	○	○
		トイレの設置	-	○	-	○	○
		水分補給(自動販売機・飲料水の提供)	-	○	-	○	○
		休憩スペース・設備(屋根付きのテーブル・椅子等)	-	○	-	○	○
			0/6	5/6	0/6	5/6	6/6
	利尻空港	サイクルルートへのアクセス方法、ルート案内等の情報提供(ルート案内看板等)	-	-	-	-	○
		必要な情報(サイクルルート、ルートマップ、宿泊・休憩施設、見所、食事、緊急サポート)の提供	-	○	-	○	○
		サイクルラック	-	-	-	-	○
		トイレの設置	-	○	-	○	○
		水分補給(自動販売機・飲料水の提供)	-	○	-	○	○
		休憩スペース・設備(屋根付きのテーブル・椅子等)	-	○	-	○	○
			0/6	4/6	0/6	4/6	6/6

きた北海道ルート アクションプラン一覧

2. 受入環境

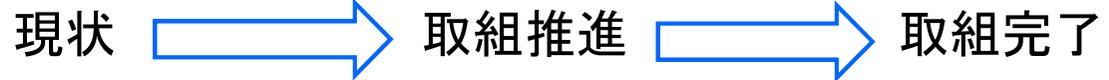


活動メニュー	実施内容	整備予定数	整備実績		整備予定			令和3年度時点整備率	令和4年度予定整備率
			令和3年度の整備状況(単年度)	令和3年度末までの整備状況(累計)	令和4年度の整備状況(単年度)	令和4年度末までの整備状況(累計)	令和5年度以降の整備状況(累計)		
(サイクルステーション)の整備 休憩施設	休憩施設の設置間隔(目安:1か所/20km)(必須項目満足施設)	126	10	25 1箇所/14.9km	9	34 1箇所/11.0km	126	19.8%	27.0%
	サイクルラックの設置	126	13	31	6	37	126	24.6%	29.4%
	トイレの設置	126	0	121	1	122	126	96.0%	96.8%
	水分補給設備の整備(自動販売機・飲料水の提供)	126	0	112	5	117	126	88.9%	92.9%
	休憩スペース・設備の有無(屋根付きのテーブル・椅子等)	126	0	98	7	105	126	77.8%	83.3%
	空気入れの貸出	126	0	15	0	15	120	11.9%	11.9%
	必要な物品の販売(タイヤチューブ、パーツ、携行食等)	126	0	4	0	4	111	3.2%	3.2%
	必要な情報の提供(サイクルルート、ルートマップ、宿泊・休憩施設、見所、食事、緊急サポート)	126	5	19	0	19	118	15.1%	15.1%
	工具の貸出	126	1	14	0	14	119	11.1%	11.1%
	サイクルルートへのアクセス方法、ルート案内等の情報提供(ルート案内看板等)	126	0	6	0	6	114	4.8%	4.8%
	WiFi	126	0	23	0	23	120	18.3%	18.3%
宿泊施設の整備	宿泊施設の設置間隔(目安:1か所/60km)(1項目以上満足施設)	53	0	46 1箇所/8.1km	0	46 1箇所/8.1km	52	86.8%	86.8%
	室内(フロント、ロビー、客室等)で自転車の預かり・保管	53	1	25	1	26	51	47.2%	49.1%
	フロント等にて荷物の保管	53	1	43	0	43	52	81.1%	81.1%
	洗濯機の設置	53	0	31	0	31	52	58.5%	58.5%
	宅配の受け取り	53	1	44	0	44	52	83.0%	83.0%
	洗車施設	53	0	16	0	16	48	30.2%	30.2%
	日帰り利用も可能なシャワー設備	53	0	9	0	9	52	17.0%	17.0%

活動メニュー	実施内容	整備進捗率		
		令和3年度までの備状況	令和4年度整備予定	令和5年度以降整備予定
サ緊急時の体制	緊急時の連絡体制やサポート可能な施設情報等に関する情報提供	実施	継続	実施予定
	緊急通報が可能なように携帯電話のカバー圏に全線が含まれている ※含まれていない場合には一定間隔で緊急連絡が可能な公衆又は非常電話が存在する	未	未	実施予定
	トラブル時の自転車メンテナンスおよび自転車搬送サービスの提供	実施	継続	継続
	上記サービスについて、サイクリストが緊急時に利用するために必要な情報提供	実施	継続	継続

きた北海道ルート アクションプラン一覧

3. 情報発信



活動メニュー	実施内容	整備・実施項目	実施の有無	取組推進予定	
			現時点 (令和3年度)	令和4年度の予定	令和5年度以降の予定
コミュニティの周知	コミュニケーションサイトをより多くのサイクリストに周知しルートの評価をして頂くために、ポスターやサイクリングマップ、各種イベントでのPRなどを積極的に行う	ポスター・サイクリングマップを活用したサイト周知	①管内道の駅・JR駅・稚内空港・フェリーターミナルにてポスターを掲示、ルートマップを配架 ②管内観光協会にて、ルートマップの配架	PRIに適したイベント情報の整理	・既存PR方法の拡充 ・新規PR手法の検討
		各種イベントでのサイトPR実施	地域のサイクルイベントにて、コミュニケーションサイトを周知する名刺サイズのカードの配布	PRIに適したイベント情報の整理	・既存PR方法の拡充 ・新規PR手法の検討
ロゴマークの活用	サイクルツーリズムの活動を実施するために必要な資金を得るために、ロゴを用いた商品を作成し、販売することができる	ロゴを用いた商品を作成・販売	取組無し	地域のイベントやサイクルグッズの現状について、情報の整理を行う。	全道統一のロゴマークを用いつつ「きた北海道ルート」らしさを演出するグッズを製作の上、販売する。
ルートマップの作成	ルートの起終点の交通拠点(空港及び鉄道主要駅等)やサイクルステーション等で配布するサイクルマップは以下に準拠して作成する ※マップ作成要項: ロゴマーク、地図、ルート図、高低差、施設情報(ビューポイント、トイレ、食事・休憩施設、宿泊施設、サポート施設等)を必ず記載することとする。その他の情報を記載することも可能	記載内容に沿ったマップ作成	「そうやサイクルルートマップ」の製作	マップの作成に係る各種データの整理	上川北部も含めた「きた北海道ルート」全体のマップの作成や地域ルートを取り上げたマップの作成
		マップの多言語化実施	「そうやサイクルルートマップ」の英語併記版の製作	「そうやサイクルルートマップ」の英語以外の多言語化	「そうやサイクルルートマップ」の英語以外の多言語化
PRの	各種フォーラムや全国的なイベント、配信サイトを通じたPRを行う	関連イベント・配信サイト等におけるルートのPR実施	①イベント・シンポジウム等でPRを実施。 ②PR動画配信 ③「TEPPEN-RIDE」のポスター(通年版)を作成	動画作成に用いる素材の整理 「TEPPEN-RIDE」のポスター(通年版)を作成	・既存PR方法の拡充 ・新規PR手法の検討

きた北海道ルート アクションプラン一覧

4. その他の取組



活動メニュー	実施内容	整備・実施項目	目標値	現時点(令和3年度) ※計画策定済み自治体数	取組推進予定	
					令和4年度の予定	令和5年度以降の予定
へ活地方版推進自転車 の位置づけ計画	ルート及び取組を市町村の自転車活用推進計画に位置付け、継続的かつ主体的に質の高いサイクルツーリズム環境の提供に努める。	サイクルルート上に立地する自治体(通過自治体)において、地方版自転車活用推進計画を策定	ルート沿線地域における計画策定自治体数の目標値	計画策定済み自治体数	策定予定自治体数	策定予定自治体数
				1	1	14
				進捗率	進捗率	進捗率
				7%	7%	100%



活動メニュー	実施内容	整備・実施項目	現時点(令和3年度)	取組推進予定	
				令和4年度の予定	令和5年度以降の予定
取組みの 独自の ルート	ルート独自の取組の実施有無 ※サイクルツーリズム推進やルートPR等の取組のうち、ルート独自(ルート協議会やルート沿線市町村等)で実施している取組があれば具体的に記載	公共交通連携・シーニックバイウェイ連携・イベント開催等	路線バスに自転車をそのまま積載できる「サイクルバス(宗谷バス)」を利尻島で運行している。	宗谷岬と稚内駅をつなぐ路線バスをサイクルバスとして運行する。	宗谷岬と稚内駅をつなぐ路線バスをサイクルバスとして運行する。
			「TEPPEN-RIDE」をシーニックバイウェイルートが実施している。	「TEPPEN-RIDE」を実施予定。イベントの周知・PRを行う。	インバウンドの取り込みに向けた体制を構築するとともに、周知・PRを充実させる。
			「エコ・モビリティ」をシーニックバイウェイルートが実施している。	パッケージ商品化に向けて、旅行会社との調整を行う。	具体的なツアー商品化とともに、周遊観光を楽しめる環境整備を行う。
			「利尻島一周ふれあいサイクリング(主催:実行委員会)」を実施している。	「利尻島一周ふれあいサイクリング(主催:実行委員会)」を実施予定。イベントの周知・PRを行う。	参加者の満足度向上、サイクルツーリズムの推進を目指し、継続的に開催する。
			「チャリ・デ・秘境(主催:ろのべ・エコモビリティを考える会)」を開催している。	イベントを実施予定。イベントの周知・PRを行う。	幌延町の新たな観光コンテンツとして確立できるように、イベントの継続、情報発信に努める。

令和4年度

阿寒・摩周・釧路湿原ルート アクションプラン

令和4年3月14日

くしろサイクルツーリズム推進協議会

阿寒・摩周・釧路湿原ルート ルート概要

くしろサイクルツーリズム推進協議会

- ・事務局 特定非営利法人 美しい村・鶴居村観光協会 代表者: 事務局長 服部政人
 - ・構成員 釧路市、釧路町、厚岸町、浜中町、標茶町、弟子屈町、白糠町、鶴居村ほか、観光協会、民間等(25団体)
- 令和3年度の会議、活動等の開催状況について

開催日	会議名称等	協議内容等の概要
7月1日～10月31日	つるいまちなかサイクリング	電動アシスト自転車を活用したサイクリング実証事業
7月15日	くしろサイクルツーリズム推進協議会 総会	書面開催 令和3年度実績報告、4年度活用計画について
7月31日～8月1日	2021 阿寒ロイヤルバレイ MTBフェス	MTB レッスン&ダウンヒル体験
8月1日～9月30日	くしろロコサイクル デジタルスタンプラリー	釧路阿寒自転車を中心としたスタンプラリー
9月1日	くしろサイクルツーリズム推進協議会 運営部会	基幹ルートの実走検証ほかについて
9月16～18日	阿寒・摩周・釧路湿原ルート 実走検証	サイクリストによる走行調査ほか
10月31日	第4回 阿寒ロイヤルバレイMTB ショートダウンヒル大会	MTB ダウンヒル大会

ルートの魅力

○キャップレース

・雄大なふたつの国立公園を感じるサイクルロード

○主な経由地

国立公園: 阿寒摩周国立公園、釧路湿原国立公園

北海道遺産: 摩周湖(弟子屈町)

景勝地等: 釧路市丹頂鶴自然公園、道の駅阿寒丹頂の郷、釧路湿原美術館、阿寒国際ツルセンター、双湖台、双岳台、道の駅摩周温泉、釧路圏摩周観光文化センター、和琴半島、美幌峠、シラルトロ湖、サルボ展望台、塘路湖、達古武沼、細岡展望台、道の駅しらぬか恋間

○その他

地域ルート: 道道 釧路阿寒自転車道線

その他: 基幹ルートと接続する地域ルートを今後検討する予定

ゲートウェイ(起終点)の考え方

・道外、海外サイクリストの誘客を想定し、たんちょう釧路空港を起点、終点のゲートウェイとして設定し、機能としては、自転車の工具貸出、自転車の組み立てスペース、レンタサイクル、自転車・荷物託送サービスや着替えスペース等の機能を充実する計画としている。

①起点: たんちょう釧路空港

機能: 自転車の工具貸出、自転車の組み立てスペース、レンタサイクル、自転車・荷物託送サービスや着替えスペース等

②終点: たんちょう釧路空港

機能: 自転車の工具貸出、自転車の組み立てスペース、レンタサイクル、自転車・荷物託送サービスや着替えスペース等

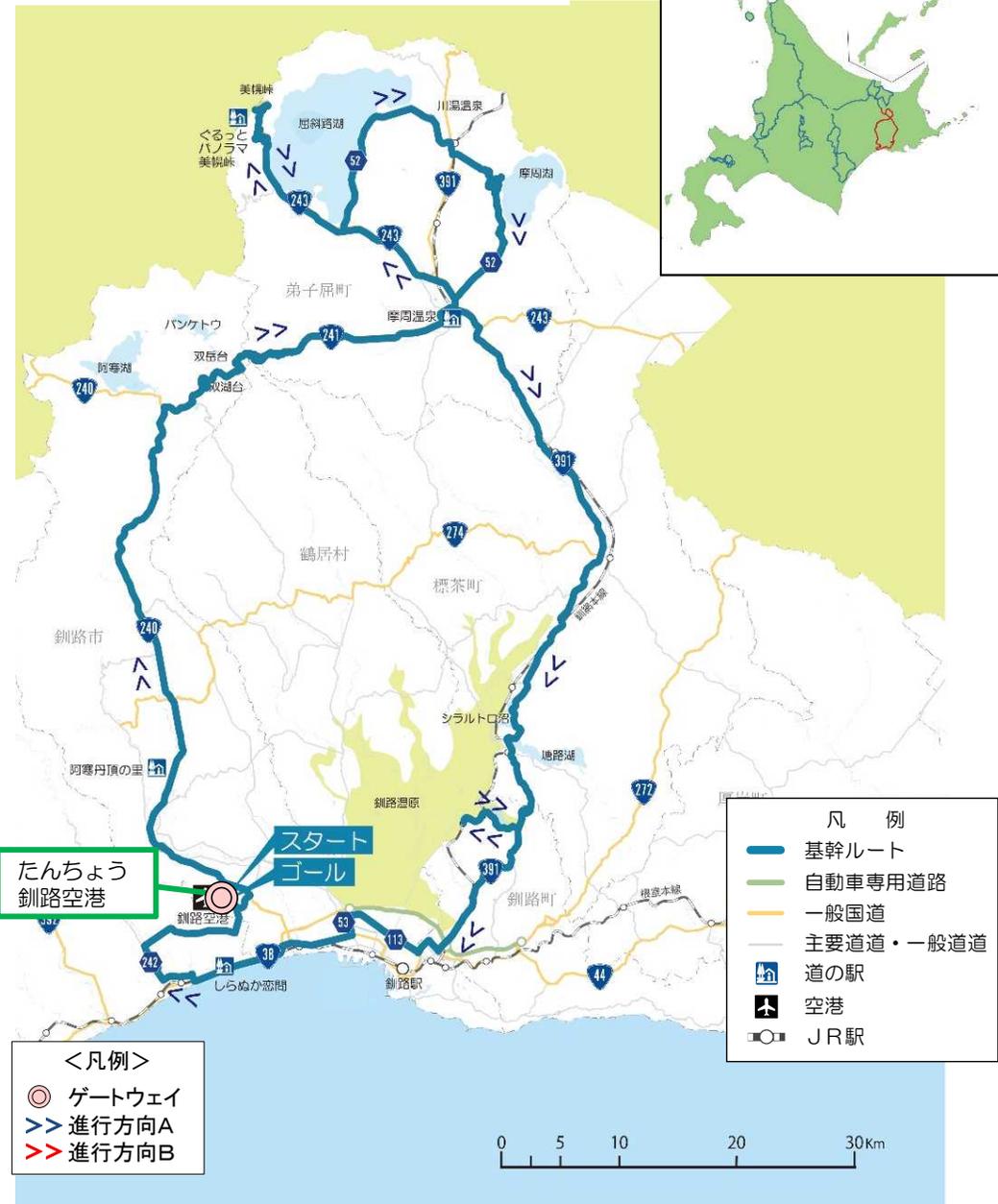


サポートステーション



更衣可能な着替え台

- ・全長約308km
- ・通過市町村: 釧路市、弟子屈町、標茶町、釧路町、白糠町
- ・自転車ネットワーク計画位置づけの有無: 無し
- ・地域ルート: 道道 釧路阿寒自転車道線。その他: 基幹ルートと接続する地域ルートを今後検討予定



阿寒・摩周・釧路湿原ルート(走行環境:ルート案内)

○令和5年(2023年)3月までに実施する取組内容

- ・分岐点に路面表示・案内看板を設置
(整備済147箇所:98% ⇒ 当年度末 147箇所:98%)
- ・単路部(約5km間隔)に路面表示・案内看板を設置
(整備済59箇所:73% ⇒ 当年度末 61箇所:75%)

●案内看板設置状況(交差点部)



予告案内看板



分岐案内看板



分岐路面表示



分岐後確認

●案内看板設置状況(単路部)



単路部(5km間隔)設置箇所



単路部(5km間隔)設置箇所



阿寒・摩周・釧路湿原ルート(走行環境:安全性・注意喚起)

○令和5年(2023年)3月までに実施する取組内容

- ・主要交差点部における矢羽根路面表示
(整備済34箇所:50% ⇒ 当年度末 46箇所:68%)
- ・急カーブ前の矢羽根路面表示
(整備済110箇所:100% ⇒ 当年度末 110箇所:100%)
- ・トンネル手前の矢羽根路面表示
(整備済16箇所:100% ⇒ 当年度末 16箇所:100%)

●主要交差点部における路面表示(国道243、391号)



●急カーブ前の矢羽根設置(国道243号)



●トンネル路面表示(国道241号)



阿寒・摩周・釧路湿原ルート(情報発信)

○令和5年(2023年)3月までに実施する取組内容

- ・コミュニケーションサイトの周知
 - サイクリングマップを活用したサイト周知(実施)
 - 各種イベントでのサイトPR実施(実施)
 - ロゴを用いた商品を作成・販売(実施なし、次年度以降検討)
- ・ルートマップの作成
 - 記載内容に沿ったマップ作成(実施)
 - マップの多言語化実施(実施なし、次年度以降検討)
- ・ルートのPR
 - 関連イベント・配信サイト等におけるルートのPR実施(実施)

●サイクリングマップを活用したサイト周知

サイクリングマップを活用したサイト周知のイメージ。ルートマップ、サービス情報、QRコードなどが表示されています。

サイクルルートマップでサイト(サイクルルート北海道)をPR

●各種イベントでのサイトPR実施



イベント時に
ポケットティッシュにチラシを
入れてPR

●ルートのPR



イベント時のPR
パネル展示、マップ配布

●ルートマップの作成

サイクルルートマップの作成イメージ。ルートマップ、サービス情報、QRコードなどが表示されています。

サイクルルートマップ

蛇腹折りで
ポケットサイズ



阿寒・摩周・釧路湿原ルート(その他の取組)

○令和5年(2023年)3月までに実施する取組内容

・地方版自転車活用推進計画への位置づけ

関連市町村: **5**自治体:現時点**0%** ⇒ 次年度以降 **5**自治体: **100%**

・ルート独自の取り組み

○ロングライドのみではなく、街中サイクリング、MTBによるサイクリングを実施

●阿寒・摩周・釧路湿原ルート実走検証

〈目的〉

阿寒・摩周・釧路湿原ルートにおける環境の整備を効率的に行うための基礎調査として、現状の自転車走行環境、受入環境および情報発信のためのPR素材となる景観や立ち寄りスポットとなるべき場所を把握し、ルート全体としての課題の整理を行うことを目的にくしろサイクルツーリズム推進協議会にて実施。

〈調査項目〉

走行環境	ルートの走行性、路肩の除草状況、勾配、急カーブ、排水溝・グレーチング、トンネル、橋梁、案内サインの現況、矢羽根型路面標示の現況
受入環境	立ち寄り場所の評価
景観	景観が良い場所(立ち寄り場所)、走行中に見られる景観(湿原・山岳・酪農景観等)

走行環境についての確認状況(良好な景観)



美幌峠



細岡展望台(釧路湿原)



シラルトロ湖

受入環境についての確認状況



サイクルラックの設置状況



立ち寄り施設確認
(湧き水で給水)



立ち寄り施設確認
(景観、足湯等)

●ルートで実施したサイクルイベント



鶴居村 街中サイクリング



鶴居村 街中サイクリング



阿寒ロイヤルパレイスキー場
マウンテンバイク



阿寒ロイヤルパレイスキー場
マウンテンバイク

阿寒・摩周・釧路湿原ルート アクションプラン一覧

1. 走行環境

現状  取組推進  取組完了

活動メニュー	実施内容	整備・実施項目		取組実績		取組推進予定			
				令和3年度の整備数量 (単年度)	令和3年度末までの整備数量 (累計)	令和4年度の整備予定数量 (単年度)	令和4年度末までの整備予定数量 (累計)	令和5年度以降の整備予定数量 (累計)	
① ルート案内	ルートが右左折で分岐する交差点で「予告」「分岐」「確認」の案内看板シールを双方向に設置する <small>※単路部は5km間隔で双方向に案内を設置。設置にあたっては、道路附属物等の支柱への「案内看板シール」を基本としつつ、適切な支柱が無い場合には「案内用の路面表示」によりルート案内を設置する</small>	案内看板シール設置【交差点部】	150	設置数	9	147	0	147	150
			(必要数)	整備率	6%	98%	0%	98%	100%
		案内看板シール設置【単路部、5km間隔】	81	設置数	0	59	2	61	81
			(必要数)	整備率	0%	73%	2%	75%	100%
② 走行環境の安全性・注意喚起	国道×道道以上の交差点分岐後に10m間隔で路面表示(矢羽根)を2個以上設置する	路面表示(矢羽根)設置【主要交差点部】	68	設置数	0	34	12	46	68
			(必要数)	整備率	0%	50%	18%	68%	100%
	急カーブの手前では10m間隔で路面表示(矢羽根)を2個以上設置する	路面表示(矢羽根)設置【急カーブ手前】	110	設置数	0	110	0	110	110
			(必要数)	整備率	0%	100%	0%	100%	100%
	トンネルの手前に10m間隔で矢羽根を2個以上路面表示(矢羽根)を設置する	路面表示(矢羽根)設置【トンネル手前】	16	設置数	0	16	0	16	16
			(必要数)	整備率	0%	100%	0%	100%	100%
	見通しの悪いトンネルの手前には、注意喚起看板を合わせて設置する	注意喚起看板設置【トンネル手前】	16	設置数	0	0	0	0	0
			(必要数)	整備率	0%	0%	0%	0%	0%

阿寒・摩周・釧路湿原ルート アクションプラン一覧

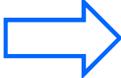
2. 受入環境

現状  取組推進  取組完了

活動メニュー	対象施設 様式2-1の 名称と整合	実施内容	整備実績		整備予定		
			令和3年度 の整備状況 (単年度)	令和3年度末 までの整備状況 (累計)	令和4度の整備予定 (単年度)	令和4年度末までの整 備予定(累計)	令和5度の整備予定 (累計)
ルート起終点の交通拠点 (ゲートウェイ)の整備	たんちよう釧路空港	サイクルルートへのアクセス方法、ルート案内等の情報提供(ルート案内看板等)	-	-	○	○	○
		必要な情報(サイクルルート、ルートマップ、宿泊・休憩施設、見所、食事、緊急サポート)の提供	-	○	-	○	○
		サイクルラック	-	○	-	○	○
		トイレの設置	-	○	-	○	○
		水分補給(自動販売機・飲料水の提供)	-	○	-	○	○
		休憩スペース・設備(屋根付きのテーブル・椅子等)	-	○	-	○	○
			0/6	5/6	1/6	6/6	6/6

阿寒・摩周・釧路湿原ルート アクションプラン一覧

2. 受入環境

現状  取組推進  取組完了

活動メニュー	実施内容	整備予定数	整備実績		整備予定			令和3年度 時点整備率	令和4年度 予定整備率
			令和3年度の 整備状況(単年度)	令和3年度末までの 整備状況(累計)	令和4年度の 整備状況(単年度)	令和4年度末までの 整備状況(累計)	令和5年度の 整備状況(累計)		
(サイクルステーション)の整備	休憩施設の設置間隔(目安:1か所/20km)(必須項目満足施設)	48	8	21 1箇所/14.7km	0	21 1箇所/14.7km	21	43.8%	43.8%
	サイクルラックの設置	48	2	39	0	39	39	81.3%	81.3%
	トイレの設置	48	8	46	0	46	46	95.8%	95.8%
	水分補給設備の整備(自動販売機・飲料水の提供)	48	8	37	0	37	37	77.1%	77.1%
	休憩スペース・設備の有無(屋根付きのテーブル・椅子等)	48	0	13	0	13	13	27.1%	27.1%
	空気入れの貸出	48	0	10	0	10	10	20.8%	20.8%
	必要な物品の販売(タイヤチューブ、パーツ、携行食等)	48	8	14	0	14	14	29.2%	29.2%
	必要な情報の提供 (サイクルルート、ルートマップ、宿泊・休憩施設、見所、食事、緊急サポート)	48	0	14	0	14	14	29.2%	29.2%
	工具の貸出	48	0	5	0	5	5	10.4%	10.4%
	サイクルルートへのアクセス方法、ルート案内等の情報提供(ルート案内看板等)	48	0	2	1	3	3	4.2%	6.3%
WiFi	48	0	11	0	11	11	22.9%	22.9%	
宿泊施設の整備	宿泊施設の設置間隔(目安:1か所/60km)(1項目以上満足施設)	29	0	29 1箇所/10.6km	0	29 1箇所/10.6km	29	100.0%	100.0%
	室内(フロント、ロビー、客室等)で自転車の預かり・保管	29	0	22	0	22	22	75.9%	75.9%
	フロント等にて荷物の保管	29	0	23	0	23	23	79.3%	79.3%
	洗濯機の設置	29	0	15	0	15	15	51.7%	51.7%
	宅配の受け取り	29	0	28	0	28	28	96.6%	96.6%
	洗車施設	29	0	8	0	8	8	27.6%	27.6%
	日帰り利用も可能なシャワー設備	29	0	13	0	13	13	44.8%	44.8%

活動メニュー	実施内容	整備進捗率		
		令和3年度 までの備状況	令和4年度整備予定	令和5年度以降 整備予定
サ 急 時 の 制 制 の	緊急時の連絡体制やサポート可能な施設情報等に関する情報提供	マップの更新 HP等への掲載検討 サイクルルート北海道HP への掲載	マップの更新 HP等への掲載検討 サイクルルート北海道HPへの掲 載	マップの更新 HP等への掲載検討 サイクルルート北海道HPへの掲 載
	緊急通報が可能なように携帯電話のカバー圏に全線が含まれている ※含まれていない場合には一定間隔で緊急連絡が可能な公衆又は非常電話が存在する	携帯電話カバー圏とな るようにより、コース変更を 検討	携帯電話カバー圏となるよう に、コース変更を検討	コース変更案を策定
	トラブル時の自転車メンテナンスおよび自転車搬送サービスの提供	既存の取り組みの継続 及び新規取組の検討	継続 新規取組の検討	継続 新規取組の検討
	上記サービスについて、サイクリストが緊急時に利用するために必要な情報提供	既存の取り組みの継続及 び新規取組の検討 サイクルルート北海道への 情報掲載検討	継続 新規取組の検討	継続 新規取組の検討

阿寒・摩周・釧路湿原ルート アクションプラン一覧

3. 情報発信



活動メニュー	実施内容	整備・実施項目	実施の有無	取組推進予定	
			現時点 (令和3年度)	令和4年度の予定	令和5年度以降の予定
コミュニティの周知	コミュニケーションサイトをより多くのサイクリストに周知しルートの評価をして頂くために、ポスターやサイクリングマップ、各種イベントでのPRなどを積極的に行う	ポスター・サイクリングマップを活用したサイト周知	実施済	継続	継続
		各種イベントでのサイトPR実施	実施済	継続	継続
ロゴマークの活用	サイクルツーリズムの活動を実施するために必要な資金を得るために、ロゴを用いた商品を作成し、販売することができる	ロゴを用いた商品を作成・販売	ロゴのみ作成 商品化未定	商品化検討	商品化検討
ルートの作成	ルートの起終点の交通拠点(空港及び鉄道主要駅等)やサイクルステーション等で配布するサイクルマップは以下に準拠して作成する	記載内容に沿ったマップ作成	実施済	修正案を検討	更新
	※マップ作成要項: ロゴマーク、地図、ルート図、高低差、施設情報(ビューポイント、トイレ、食事・休憩施設、宿泊施設、サポート施設等)を必ず記載することとする。その他の情報を記載することも可能	マップの多言語化実施	未	検討	作成
ルートのPR	各種フォーラムや全国的なイベント、配信サイトを通じたPRを行う	関連イベント・配信サイト等におけるルートのPR実施	実施済	継続	継続

阿寒・摩周・釧路湿原ルート アクションプラン一覧

4. その他の取組

現状  取組推進  取組完了

活動メニュー	実施内容	整備・実施項目	目標値	現時点(令和3年度) ※計画策定済み自治体数	取組推進予定	
					令和4年度の予定	令和5年度以降の予定
へ活地の用方推進位置づけ計画	ルート及び取組を市町村の自転車活用推進計画に位置付け、継続的かつ主体的に質の高いサイクルツーリズム環境の提供に努める。	サイクルルート上に立地する自治体(通過自治体)において、地方版自転車活用推進計画を策定	ルート沿線地域における計画策定自治体数の目標値	計画策定済み自治体数	策定予定自治体数	策定予定自治体数
				0	0	5
				進捗率	進捗率	進捗率
				0%	0%	100%

活動メニュー	実施内容	整備・実施項目	現時点(令和3年度)	取組推進予定	
				令和4年度の予定	令和5年度以降の予定
取組みの独自のルート	ルート独自の取組の実施有無 ※サイクルツーリズム推進やルートPR等の取組のうち、ルート独自(ルート協議会やルート沿線市町村等)で実施している取組があれば具体的に記載	ロングライドのみではなく、街中サイクリング、MTBによるサイクリングを実施中。将来的に地域ルートの整備を検討し、地域ごとのサイクルツーリズムの推進を図る。	実施済	電動アシスト自転車レンタサイクル実証実験	検討中
			実施済	実走検証結果を踏まえた推進方針検討	検討中
		未実施	地域ルートの検討	検討中	
		基幹ルートと接続する地域ルートを検討、整備し、地域一体となったサイクルツーリズムの推進を図る。			